

仙台 交響のソロ

～11人の作家に見るみやぎ 美術のいま

●2019年10月9日[水]～12月1日[日]

●(第1会場)カメイ美術館

(第2会場)秋保の杜 佐々木美術館&人形館

近年、美術館活動を通じたアートコミュニケーションの重要性が広く認識されています。宮城県内を拠点に国内外で広く発表活動を行っているベテランから若手までの作家による独創的作品と、2館を移動する行程で見られる秋から初冬への自然の表情の変化もあわせてお楽しみください。

カメイ美術館

〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-1-23 カメイ五橋ビル7F
Tel.022-264-6543 Web.http://www.kameimuseum.or.jp

秋保の杜 佐々木美術館&人形館

〒982-0242 仙台市太白区秋保町境野字中原128-9
Tel.022-797-9520 Web.http://akiunomori.jp

仙台 秋保ナイトミュージアム

～天守閣自然公園 もみじライトアップ

●2019年10月22日[火]～11月17日[日]

●天守閣自然公園(雨天中止の場合あり)

秋保の杜 佐々木美術館&人形館の近く、天守閣自然公園で開催中の「秋保ナイトミュージアム」。今年のテーマは“映(うつす)”です。美術展ではありませんが、夜の森を照らす光と色が無数に重なり、水に映る姿はまるで万華鏡のよう…会場には見どころもいっぱい、あったかい足湯もあります。夜の美術館をのんびりめぐってみませんか。

天守閣自然公園

〒982-0241 仙台市太白区秋保町湯元源兵衛原10
Tel.022-398-2111 Web.http://akiu-sizen.co.jp/lightup/

東京 スタシス・エイドリゲヴィチウス

～イメージ—— 記憶の表象

●2019年9月2日[月]～11月9日[土]

●武蔵野美術大学美術館

展示室3・4・5、アトリウム2

これまで日本ではポスターや絵本中心で紹介されてきたリトアニア出身のスタシス・エイドリゲヴィチウス。現代ポランドを代表するアーティストです。本展では彼の50年以上に及ぶ活動の中から、スタシス本人が選定に関わった最初期の写真作品や蔵書票、細密画をはじめ、絵本の原画やドローイング、演劇など広範な作品群を展示します。

武蔵野美術大学 美術館

〒187-8505 東京都小平市小川町1-736
Tel.042-342-6003 Web.https://mauml.musabi.ac.jp

秋保の杜 佐々木美術館&人形館

〒982-0242 仙台市太白区秋保町境野字中原128-9

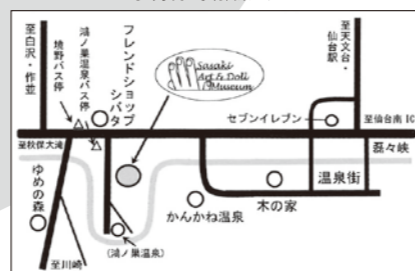
Tel.022-797-9520 Web.http://akiunomori.jp

[入場料] 一般/¥800 学生/¥400

[入館料割引] 入館時にホームページまたはチラシを見たと言ってください。¥100引きいたします。

[開館時間] 10:00～17:00 ●月曜休館・月曜日が祝日の場合は翌日 ●冬季間は予約営業です

秋保の杜 佐々木美術館&人形館は、校友会会員の佐々木克真さんの美術館です。今年予定していた美術館見学が私の入院で中止になり、大変申し訳なかったので、特に紹介させていただきました。(畠山 敏)



■宮城支部連絡先

支部長/畠山 敏

〒982-0837

仙台市太白区長町字越路19-1393

コープ野村八木山公園式番館510

Tel:022-281-9725(会社)

Fax:022-281-9735(会社)

Tel:022-229-5927(自宅)080-5574-1313(携帯)

E-mail:s-hata@hata-d.jp

事務局長/堤内 一美

〒982-0014

仙台市太白区大野田1-4-33

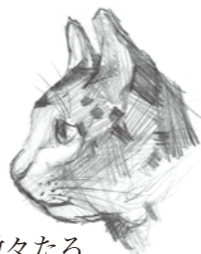
Tel・Fax:022-707-5825

E-mail:rapitun@willcom.com

■後記

皆さんと同じく武蔵美で培った発見力・思考力と実践力で、僭越ですが支部長としての役割を、微々たるものながら担ってこれたことを嬉しく感じます。どれだけのことができたかわかりませんが、今回の支部だよりの発行が私なりに最後の仕事だと思っています。宮野さん、堤内さん、清野さん、浅川さんはじめ、校友会の様々なメンバーに何度も助けられ、ここまですることができました。遅くなりましたがご支援・ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

武蔵美校友会宮城支部長 畠山 敏



(畠山 画)

宮城支部の皆様へ

皆さん、こんにちは。最強の台風19号が各地に甚大な被害を残しました。皆さんのところでは被害はありませんでしたか？

さてこの度は、責任者であるにもかかわらずわたくしごとのために会の進行・活動に対して大変いろいろご迷惑をおかけし、また対応が遅くなりまして誠に申し訳ありませんでした。

7月20日から9月いっぱい、3回目の入院で長町の病院におりました。これまで支部だよりの配布期日は、展覧会のない年でも例年9月頃、納期も遅くても9月いっぱいでしたが、その頃はまさに脳卒中でベッドの上。気持ちは焦るのですが、思考力・想像力が全くゼロ状態でした。そんなわけで宮城支部の事務局(堤内さん)に無理をいって納期を10月中旬に延ばしてもらった次第です。

又、先日東京吉祥寺と鷹の台本校で開催された「武蔵野美術大学校友会・総会情報交換会」に、私の代理として副支部長の宮野さんに無理矢理参加していただきました。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。本当に助かりました。

本校は今年度で創立90周年を迎えます。この春から東京・市ヶ谷の造形構想学部、大学院造形構想研究科のキャンパスも整備され、オープンすることになりました。次世代の美術大学としての造形・教養教育が市ヶ谷から発信されます。実現すべき未来に新しい起点を置き、「真に人間的自由に達するような美術教育」という理念を実践し、望ましい未来社会をリードして行って欲しいと思います。

また、昨年の宮城支部展の際に、校友会佐奈芳勇会長から金一封と花束をいただいた話を支部だよりで皆さんにお伝えしました。会長が管轄しているエリア(関西)で7支部+沖縄の展覧合同展を開催しているところがあるそうです。宮城・岩手・福島そして山形までの、震災を経験した県の校友会同志で合同発表会をしたら、それは100年先の未来の校友会を見通したものになるのではないかな…そんなスケールの大きなお話をいただいたことをお伝えしたいと思います。(畠山 記)

写真は2019年度総会のようなです。中面で総会の報告をしておりますので、合わせてご覧ください。(宮野 撮)



▲親睦会

▲日月会展覧会:gallery shell 102

▲COLOR PARTY:永谷ギャラリー